

# 令和8年度 鳥取大学入学者選抜試験問題

(後期日程)

## 小論文

(地域学部 地域学科 国際地域文化コース)

### (注意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は3ページ、解答用紙は2枚、下書用紙は2枚である。  
指示があってから確認し、乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所等がある場合は、ただちに試験監督者に申し出ること。
3. 解答は解答用紙（横書き）に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙又は問題冊子の余白を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は必ず持ち帰ること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分については、著作権の都合上、HPで公開していません。

この部分については、著作権の都合上、HPで公開しておりません。

この部分については、著作権の都合上、HPで公開しておりません。

出典：佐藤道信1996『〈日本美術〉誕生』講談社（一部改変）

問1 本文の内容に基づいて、図に示された筆者の考えを200字程度で説明しなさい。

問2 下線部にあるように、筆者は現在、「日本」「美術」「歴史」という概念と認識にゆらぎが生じていると述べている。この「日本美術」での例のように、近代において成立した概念や認識のゆらぎは、様々な地域の多様な文化的事象においてみることができる。本文の内容をふまえ、同じように概念のゆらぎが生じている事象を800字以内で紹介しなさい。その際、時代的背景や国際的情勢についても考慮しなさい。